

2025年9月11日

取 扱 業 者 各位

国立大学法人弘前大学
医学部附属病院経理調達課

物品の調達に係る見積合わせの実施について

標記について、下記のとおり見積合わせを実施いたします。つきましては、参加（見積書の提出）のほどよろしくお願いいたします。

記

1. 調達物品名 グローバル well-being 総合研究所フロアスイッチ 一式
2. 規格及び数量 別紙参照
3. 納入場所 国立大学法人弘前大学大学院医学研究科
4. 納入期限 2025年10月31日（金）
5. 契約業者の決定方法 最低価格落札方式
6. 見積書について
 - (1) 見積書には、以下の金額を全て記載すること。
 - ①定価
 - ②今回限りの特別出精値引きがある場合はその旨の表記及び金額
 - ③消費税額及び地方消費税額を除いた金額
 - ④消費税額及び地方消費税額
 - ⑤消費税額及び地方消費税額を含んだ金額
 - (2) 提出期限 2025年9月22日（月）17時00分
 - (3) 提出先 〒036-8563 青森県弘前市本町53
国立大学法人弘前大学医学部附属病院経理調達課
※FAX(0172-39-5191)の場合、後日原本を送付してください。
 - (4) 参加業者には、2025年9月24日（水）に見積合わせの結果を連絡いたします。

【担当】

国立大学法人弘前大学医学部附属病院
経理調達課調達担当 伊藤
TEL：0172-33-5111（内線：6780）
FAX：0172-39-5191
Mail：jm5197@hirosaki-u.ac.jp

別紙

【規格及び数量】

- ・48ポートPoEフロアスイッチ（APRESIA社製 ApresiaNP2100-48T4X-PoE ） 4式
 - ・SFPモジュール（1GB）（APRESIA社製 H-LX-SFP/R） 6式
 - ・SFP+モジュール（10GB）（APRESIA社製 H-LR-SFP+I） 2式
- 搬入、配線及び調整を含む。

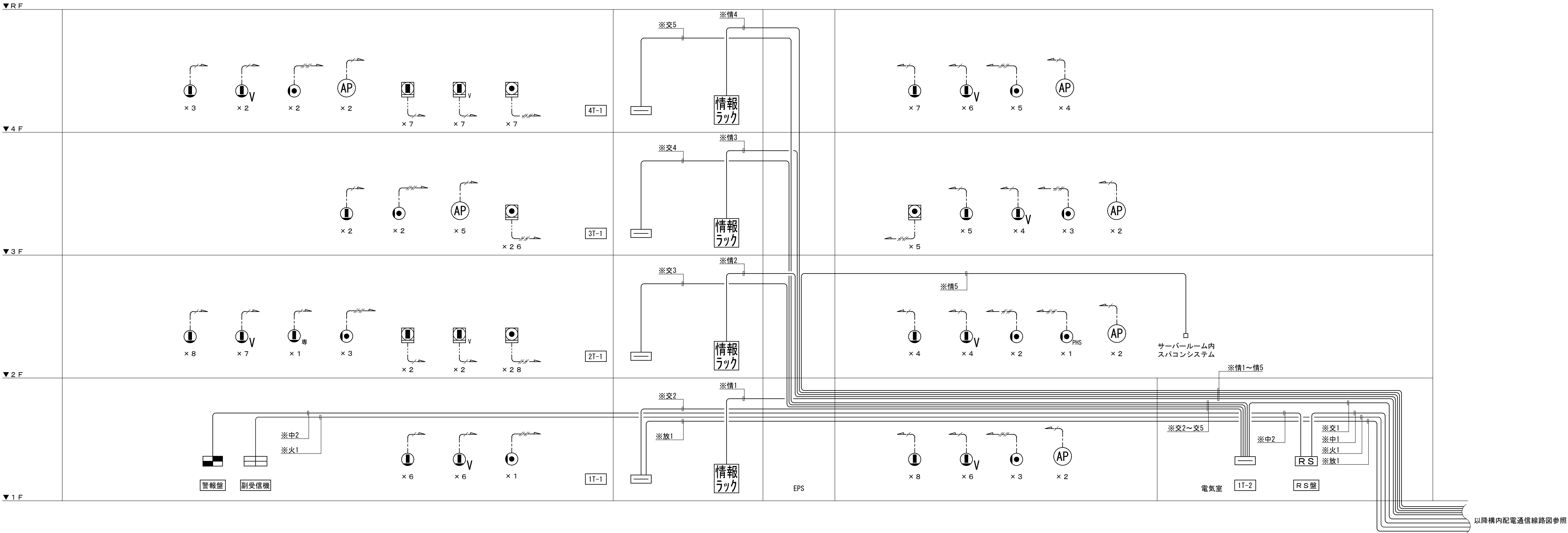
【調達物品に備えるべき技術的要件】

（性能、機能に関する要件）

- 1 フロアスイッチ4台は以下の要件を満たすこと。
- 1-1 ボックス型スイッチであること。
- 1-2 レイヤ2 スイッチング機能を有すること。
- 1-3 パケット転送能力が120Mpps 以上であること。
- 1-4 最大スイッチング容量が160Gbps 以上であること。
- 1-5 1000BASE-T ポートを48ポート以上有すること。
- 1-6 全ての1000BASE-Tポートについて、IEEE802.3at以上に準拠したPoE給電機能を有すること。
- 1-7 4台のうち、設置する建物の1階、3階、4階に設置する3台は1000BASE-LX 2ポートを有し、既設光ファイバ2 系統で保健学研究科設置の既設基幹スイッチと接続すること。
- 1-8 4台のうち、2階に設置する1台は10GBASE-LR 2ポート、10GBASE-SRポート2ポートを有し、10GBASE-LRポートについては、既設光ファイバ2 系統で保健学研究科設置の既設基幹スイッチと接続すること。
- 1-9 なお、前項のうち、10GBASE-LRでの接続先である保健学研究科設置の既設基幹スイッチArista7308X用10GBASE-LR SFP+モジュールは本学で準備する。
- 1-10 IEEE802.3ad に準拠したリンクアグリゲーション機能を有すること。
- 1-11 本学から特に指示がない限り、設置場所に配線されているUTP ケーブルを全て接続すること。
- 1-12 ポートVLAN、タグVLAN の機能を有し、両方を合わせて1,000 以上のVLAN を設定する機能を有すること。
- 1-13 各ポート9000 バイト以上のMTU を処理する機能を有すること。
- 1-14 1000BASE-T ポートはAuto-MDIX の機能を有すること。
- 1-15 スパニングツリープロトコルを実装し、IEEE 802.1D、IEEE 802.1w 及びIEEE 802.1sに準拠していること。
- 1-16 IEEE802.1Q に準拠した機能を有すること。
- 1-17 ポート間及び単一ポート配下のループを検出し、ポートのシャットダウン又は通信の遮断を行い、自動的に対処する機能を有すること。
- 1-18 全ポートで信頼されないDHCP メッセージを破棄する機能を有すること。
- 1-19 DHCP 経由ではなく手動でIP アドレスを設定した機器の通信を遮断する機能を有すること。
- 1-20 ARP の詐称を防止する機能を有すること。
- 1-21 各ポートについてIEEE802.1X、Web 認証、物理アドレス認証の機能を有し、ポート毎に異なる認証方式を設定する機能を有すること。
- 1-22 物理アドレス（MAC アドレス）での認証ができなかった場合、IEEE802.1X 又はWeb認証機能により通信を許可する機能を有すること。
- 1-23 フロアスイッチ配下のハブ経由で接続している複数の機器毎に認証を行う機能を有すること。
- 1-24 Web 認証時は、端末に最初に表示される画面を強制的にWeb 認証画面とする認証ページリダイレクト機能を有すること。Web 認証で表示される画面のデータについては本学が提供する。
- 1-25 認証サーバを複数台指定し参照する機能を有すること。
- 1-26 マルチキャスト処理機能としてIGMP 及びMLD snooping の機能を有すること。
- 1-27 ポートのミラーリング機能を有すること。
- 1-28 各設定をシリアルポート又はUSB ポートに接続したコンソールケーブル及びリモートログイン(TELNET 又はSSH)経由で行う機能を有すること。
- 1-29 内蔵フラッシュメモリまたは外部メモリにスイッチの設定を保存する機能を有すること。
- 1-30 コマンドを実行することで、ファームウェアのバージョン、稼働中の設定、各インターフェースの状態を表示する機能を有すること。
- 1-31 SYSLOG サーバにログを送信する機能を有すること。
- 1-32 電源は単相100V の商用電源を使用すること。
- 1-33 設置場所の温度が摂氏0 度から40 度の範囲であれば、機能を低下させることなく動作すること。
- 1-34 本学が提示する情報にもとづき、機器の設定を行うこと。フロアスイッチを接続する既設コアスイッチの設定は本学が行う。

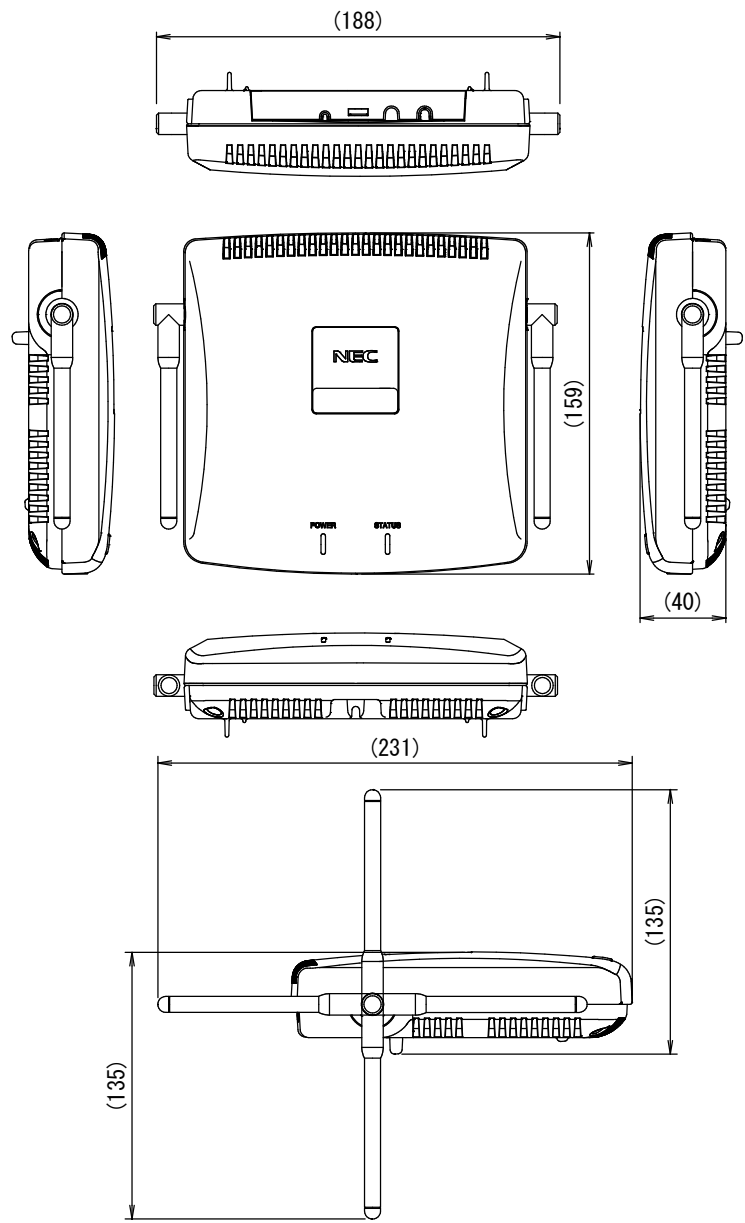
（性能、機能以外に関する要件）

- 1 設置条件については、以下の要件を満たすこと。
- 1-1 本調達物品は、本学の指定する場所に設置すること。
- 1-2 搬入、配線、調整については、本学と協議のうえ、供給者の負担により行うこと。
- 1-3 設置にあたり、既存の設備以外に必要な設備がある場合は、本学担当者と協議し、その指示に従い設置等を行うこと。また、費用は本調達に含まれる。
- 1-4 機器の設定内容について、データで提出を行うこと。
- 1-5 設置スケジュールについては、事前に本学担当者と協議し、その指示に従い設置すること。



機器参考姿図

PHS用アンテナ



定格：DC27V, 170ma

注 記	
2. シンボルは下記による。	
	端子盤
	情報ラック 19インチ(本工事)
	PoE HUB 48ポート×1(別途工事)
	警報盤(中央監視設備図)
	RS盤(中央監視設備図)
	壁付情報用7ポート
	壁付情報用7ポート VLAN用
	壁付情報用7ポート 専用回線
	OA707用情報用7ポート
	OA707用情報用7ポート VLAN用
	壁付電話用7ポート
	OA707用壁付電話用7ポート
	PHS用アンテナ
	70cm2 アンテナ ※別途工事
※1 壁引下げ部等の配線は電線管にて保護すること	
※2 防火区画貫通部は、防火区画貫通処理を施すこと	
※3 配線の内訳は別図「配線リスト・系統リスト」を参照とする	

有限会社 新海県新潟市中央区西堀通4番町259-37 TEL 025-201-7843・FAX 025-201-7844 一級建築士事務所 新潟県知事登録(イ)第5128号 管理建築士 一級建築士登録 第352384号 中野 元	設計業務名 弘前大学(本町)データヘルス社会実装研究センター(仮称)新営その他電気・機械設備設計業務		工事名 弘前大学(本町)データヘルス社会実装研究センター(仮称)新営その他電気設備工事		縮尺 A1:N/S A3:N/S 令和5年10月	図面番号 E-047
	弘前大学施設環境部	部長	課長	課長補佐	係長	担当

